

公表

事業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

事業所名		CoCoサボJr					公表日 令和 7年 4月	
		チェック項目	はい	わからない どちらでもない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用手員は、指導訓練室（ブレイルーム等）などのスペースに見合った数か。	4					
	2	職員の配置数は適切であるか。	4					
	3	生活空間は分かりやすく工夫され、障害特性に配慮（バリアフリー化）されているか。	2		2	ドアの開閉の際に児童が挟まる恐れがあるため、注視するなどしている。	ドアの開閉の際に児童が挟まる恐れがあるため、注視するなどしている。	
	4	生活空間は清潔かつ快適であり、活動に合った環境になっているか。	4					
業務 改善	5	PDCAサイクル（計画→実行→評価→改善の仕組み）に職員全員が参加しているか。	4					
	6	保護者向けの評価表を活用し、以降を業務改善に反映しているか。	3	1				
	7	自己評価の結果をホームページ等で公開し、その結果を踏まえて改善に役立てているか。	3	1				
	8	第三者による評価結果を業務改善に活かしているか。	3		1			
	9	職員の資質向上を目指した研修等を行っているか。	2	2		外部研修を受けた後、職員全体で共有している		
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメント（利用者の状態や課題の評価）を適切に行い、放課後等サービス計画を作成しているか。	4					
	11	こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか（AIセラピスト co-mii等）。	4					
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4					
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4					
	14	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか。	3	1				
	15	支援前に職員間で打合せし、支援内容が共有されているか。	4					
	16	支援後に振り返りを行っているか。	4					
	17	日々の支援内容を記録し、改善に活かすことができているか。	4					
	18	定期的にモニタリング（支援の進捗や状況を確認）を行い計画を見直しているか。	4					
	19	ガイドラインの総則（包括的な規定）の基本活動を複数組み合わせた支援を行っているか。	4					
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか。	4					
	21	医療・教育・福祉機関などと連携して支援を行っているか。	3	1				
関係 機	22	（医療的ケアが必要な場合）医療・福祉機関と連携しているか。	1	1	2		現在は対象とする利用児童がいないが、今後、対象利用児童の受け入れがある場合は検討する。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2				

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	移行支援として、保育所等との情報共有や相互理解が図られているか。	2	2			
	25	専門機関（児童発達支援センター）と連携し、助言や研修を受けているか。		3	1		
	26	健常児と交流する機会があるか。	2		2	戸外活動で地域児童との接点がある場合などに、SSTを留意して挨拶をするなどの促し・支援を行っている。	
	27	（地域自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。		1	3		
	28	日頃から保護者と子どもの状況を共有し、理解を深めているか。	4				
	29	保護者向け支援（ペアレントトレーニング等）を行っているか。	2	1	1		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	1			
	31	適宜、保護者の相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を目指した支援をしているか。		3	1		
	33	子どもや保護者からの相談・苦情等に迅速・適切に対応しているか。	3	1			
	34	定期的にSNS（Instagram）や会報等で、活動内容情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	3		不定期ではあるがInstagramの更新を行っている。	
	35	個人情報に十分注意しているか。	4			Instagramに掲載している写真や、守秘義務に関する情報の取り扱いなど注意している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			発語が困難な児童や、読み書きが苦手な利用児童に対して絵カードによる意思疎通をするなどの配慮をしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を目指しているか。		4			
保 護 者 へ の 説 明 等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を整備し、訓練を実施しているか。	4				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4				
	41	身体拘束（必要時の行動制限）について、事前に説明・同意を得て計画に記載しているか。	2	2			
	42	食物アレルギーに適切に対応しているか。	4			おやつや昼食の調理自習の際などに事前に確認している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	1	3			
非 常 時 等 の 対 応							